

施 策	: 124	こころと身体 の健康対策の推進
基本事業	: 12401	健康づくり・生活習慣病 予防活動の推進

主な取組内容

・県民の皆様、NPO、企業、学校、市町等と連携して、運動、食事、禁煙、口腔ケアなど、個人の適正な生活習慣が定着するための活動を支援し、県民一人ひとりの生活習慣の改善を推進します。

1 健康づくりの推進（ヘルシーピープルみえ・21の取組）

（1）総合

生活習慣病は早い時期からの予防が大切であり、地域・職域・学校との連携は欠かせません。そこで、生涯を通じて健康な生活が送れるように、生活習慣病予防の体制づくりを進めました。

生活習慣病の早期発見・早期治療につながる特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施方法や健康づくりに関する情報共有・意見交換を関係機関と行い、健康づくりを推進していくための人材育成の研修会等を行いました。

ア 津地域・職域連携推進協議会

生活習慣病を予防するためには、一人ひとりが自ら健康づくりに取り組むとともに、健康教育や健康相談、健康診査などの保健事業による生涯を通じた支援が必要です。

そのため、地域保健と職域保健の連携により、健康の保持増進に向けた支援体制を整備し、働く世代の生活習慣病の発症・重症化予防、ひいては健康寿命の延伸を図ることを目的として協議を行いました。（委員数 16人）

第1回 令和元年8月9日（金） 15時00分～16時40分

- ① 平成30年度事業報告
- ② 意見交換
 - ・受動喫煙対策、禁煙対策
 - ・生活習慣病対策（特定健診、保健指導等）
 - ・健康経営の取組み
- ③ 令和元年度事業計画
- ④ その他情報共有
 - ・健康マイレージ事業
 - ・風しん対策

第2回 令和2年2月17日（月） 13時15分～14時00分

- ① 令和元年度研修会について
- ② 令和2年度の協議会について
 - ・職域の現場レベルで把握しているデータの活用
 - ・職員高齢化に伴う課題（転倒災害等）

イ 津地域・職域協働研修会

日 時：令和2年2月17日（月） 14時00分～16時30分

場 所：三重県津庁舎 中会議室

- 対 象：企業等の管理者、健康管理担当者、従業員、
地域及び職域の健康づくりに関心のある方等 25 人
- 内 容：「職場での転倒災害の予防について」
津労働基準監督署 安全衛生課 課長 水谷公宜 氏
「ロコモティブシンドロームと三重県企業検診の取り組み」
三重大学医学系研究科 スポーツ整形外科 講師 西村明展 氏
「企業の取組事例」
- ・株式会社光機械製作所 第一製造部 工機製造グループ
グループ長 安井大揮 氏
 - ・住友電装株式会社 津製作所 安全環境グループ
健康づくり推進チーム チームリーダー 富士原美保子 氏

ウ 啓発

健康づくり啓発

日時 令和元年 9 月 26 日

内容 コープみえ「暮らしの活動交流会」において啓発

物品配布（野菜摂取推進、減塩、自殺対策、感染症対策）

参加者数 約 250 人

メンタルヘルス啓発

日時 令和 2 年 2 月 28 日～3 月 13 日

内容 自殺対策強化月間啓発に併せ啓発物品の配布

(2) たばこ

令和元年 5 月 31 日～6 月 6 日の禁煙週間に禁煙啓発用ポスターの掲示及び啓発用リーフレットを配布し、喫煙防止を呼びかけました。

(3) 栄養・食生活

ア ネットワークを活かした健康増進と生活習慣病予防

保健・医療・福祉・教育・産業など異なる職域とのネットワークを生かし、地域の食生活上の問題に連携して取り組むため、情報共有を行いました。

イ 津地域栄養管理ネットワーク研究会

① 委員会の開催 委員数：10 人

第 1 回 令和元年 5 月 31 日 14 時 00 分～16 時 00 分 出席者：8 人

令和元年度活動方針及び事業計画

第 2 回 令和元年 9 月 27 日 14 時 00 分～16 時 00 分 出席者：7 人

SNS を活用した女子大学生の食育事業について管理栄養士臨地実習生との意見交換

② 調査研究事業

実施期間 令和元年 7 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

内容 (ア) LINE を活用した食生活改善を促すための情報配信

(イ) (ア) に付随する調査研究等

2 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成に向けて、食事バランスに対する理解や活用等を図り、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

(1) 野菜フル350推進事業

県民が健康的な食生活が実践できるように、全ての年代で不足している野菜の1日の摂取目標量を350g（食事バランスガイドで副菜5つ）とし、野菜摂取の増加を推進します。

ア セミナーの開催

日 時：平成31年4月5日13～14時
場 所：白山町保健センター
対 象：男性料理教室会員等17人
内 容：「フレイルって何？」

イ 協働による県民への普及・啓発

① 健康づくり啓発イベント

日 時：令和元年9月7日
協働団体：津市 命の電話
場 所：イオン津南
対 象：県民
内 容：野菜摂取及び生活習慣病予防の啓発物品等配布

② 「2019年度商品・くらしの活動交流会」

日 時：令和元年9月26日（木）10時～13時
協働団体：生活協同組合コープみえ
場 所：メッセウイングみえ
対 象：生協会員他一般参加者 約250人
内 容：野菜摂取啓発パネル展示及び啓発物品配布

③ 「健康づくり応援の店」との協働啓発

実施時期：令和元年6月、9月
協働団体：津保健所管内健康づくり応援の店
場 所：各健康づくり応援の店
対 象：県民
内 容：6月の食育月間及び9月の食生活普及運動期間において野菜摂取の啓発、生活習慣病予防啓発等の実施

④ 国民健康栄養調査に併せた啓発

実施時期：令和元年12月
対 象：調査協力世帯 9世帯
内 容：野菜摂取推進リーフレットの配布

(2) 健康づくり応援の店協働事業

ア 管内登録店舗数

管内登録店舗延数	42店
令和元年度登録店舗数	23店

イ 健康栄養情報の発信

各月間における店舗による情報発信

期 間	協働店舗数	内 容
食育月間 (令和元年6月1日～30日)	22店	食育・食生活改善の参考となる掲示物・啓発品の配布
食生活改善普及運動及び健康増進月間 (令和元年9月1日～30日)	8店	

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導事業

健康増進法、健康増進法施行細則に基づき、給食施設指導を実施しました。また、管内給食施設関係者の資質向上を目指し、衛生管理をテーマとした研修会を開催しました。

ア 巡回指導実施施設数

施設規模	管内給食施設数 (年度当初数)	指 導 数
① 知事指定施設	8	7
② ①以外の特定給食施設	134	15
③ 一般給食施設	109	21
計	251	43

イ 給食施設従事者研修会（津地域栄養管理ネットワーク研究会合同研修会）

日 時：令和元年8月28日 13時30分～16時30分

場 所：三重県津庁舎 大会議室

対 象：給食施設関係者 59人

内 容：話題提供：「病院における災害時の食事提供のための対策について」

講 師：永井病院栄養管理室 小畑ルミ氏

情報共有：「日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）リーダー研修に参加して」

講 師 津市子育て支援推進課 井川裕子氏

グループワーク テーマ「備蓄品の準備は今のままで大丈夫ですか」

(2) 人材育成・支援等

区 分	回 数	延 人 員
津市栄養士支援	随 時	
地区組織育成	3回	48人
地域活動栄養士研修	1回	8人
管理栄養士臨地実習受入	1回	6人

(3) 栄養相談指導事業

複数の疾病を有する人等への専門的栄養相談・指導等を行いました。

個別指導人数
5人

健康増進法による虚偽誇大広告、栄養表示基準等の相談・指導を行いました。

相談・指導件数
75件

(4) 災害時の栄養・食生活支援

セミナー支援

日時：令和元年8月28日13時30分～16時30分

場所：三重県津庁舎大会議室

対象：給食施設関係者 59人

内容：「令和元年度給食施設における災害時食事提供に関するアンケート結果報告」